

## 《平成28年 研究会活動紹介》

研 究 会 名	代 表 者 氏 名
中世東国仏教研究会	大八木隆祥
研究会名 略称： 東国研	所 属：総合佛教研究所
活 動 紹 介	
<p>【活動内容】</p> <p>当研究会は、神奈川県立金沢文庫保管称名寺聖教所収の写本、『仙芥集』三十巻(13函)を翻刻研究している。『仙芥集』は鎌倉時代鎌倉亀谷に住した真言僧定仙(1233～1302)の受法記録をまとめたものである。定仙は多くの入師より多数の法流を受法しており、その受法記録は当時の法流授受の実態を知る上で貴重である。</p>	
<p>【活動実績】※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など</p> <p>『綜佛年報』36号 全冊分書誌、翻刻および解題1冊分掲載。</p> <p>『綜佛年報』37号 翻刻および解題3冊分掲載。</p> <p>『綜佛年報』38号 翻刻および解題5冊分掲載。</p>	
<p>【平成28年度活動計画】</p> <p>本年度は月1～2回程度の開催を予定し、翻刻作業を進め、年度末には完成した翻刻を『綜佛年報』に掲載することを目標とする。</p>	